

熊本県サッカー協会 PROFILE

サッカーを通して
熊本の未来をつくる

熊本県サッカー協会は、熊本のサッカーを支える競技団体として、サッカーを通じて教育・健康・福祉・防災・地域づくりにも貢献し、外部団体の皆さまとともに、熊本の未来をつくる共創の取り組みを進めていきます。

熊本県のサッカーを支え、未来へつなぐ団体

概要

一般社団法人熊本県サッカー協会（KFA）は、熊本県内のサッカーを統括・推進する団体です。競技会の運営だけでなく、普及、育成、強化、指導者養成、審判員育成、女子サッカー、シニア、フットサル、ビーチサッカー、障がい者サッカー、地域貢献など、幅広い活動を行っています。

KFAは、熊本のサッカーに関わるすべての人を支え、誰もが安心してサッカーを楽しみ、成長できる環境づくりに取り組んでいます。

正式名称	一般社団法人熊本県サッカー協会（KFA）
会長	河田信之
副会長	小野龍男 今田周作 藤山直秀
専務理事	中村洋介
事務局	3名
設立	1947年（昭和22年）4月1日
子会社	株式会社熊本フットボールセンター（KFC）
所在地	熊本県上益城郡嘉島町下六嘉1533-2
連絡先	TEL.096-247-6980 FAX.096-247-6981



An aerial photograph of Kumamoto, Japan, featuring the historic Kumamoto Castle on a hillside. In the foreground, a large, modern stadium with a curved roof is visible, filled with spectators. The city of Kumamoto and the surrounding mountains are visible in the background under a clear blue sky with some clouds.

蹴夢

サッカーを通して、まちの未来をつくる。

COSMOSを拠点に、人・まち・文化がつながる“熊本モデル”を築き、

「まちなかスタジアム構想」を未来への象徴として発展させる。

サッカーを通じて地域の誇りと活力を育み、誰もが夢を持ち続けられる

「全国有数のサッカー王国・熊本」を実現する。

なぜ今、KFAの役割が重要なのか

サッカーは、地域課題を解決する力を持っている

日本社会は、少子高齢化、子どもの体力低下、運動習慣の減少、地域コミュニティの希薄化、健康寿命、防災、女性活躍、多様性の尊重など、多くの課題に直面しています。サッカーは、競技としての魅力だけでなく、人と人をつなぎ、心と体を元気にし、地域に交流と活力を生み出す力を持っています。

KFAは、熊本においてサッカーの価値を地域社会へ広げ、スポーツを通じた未来づくりに取り組みます。



KFAがつなぐサッカーファミリー

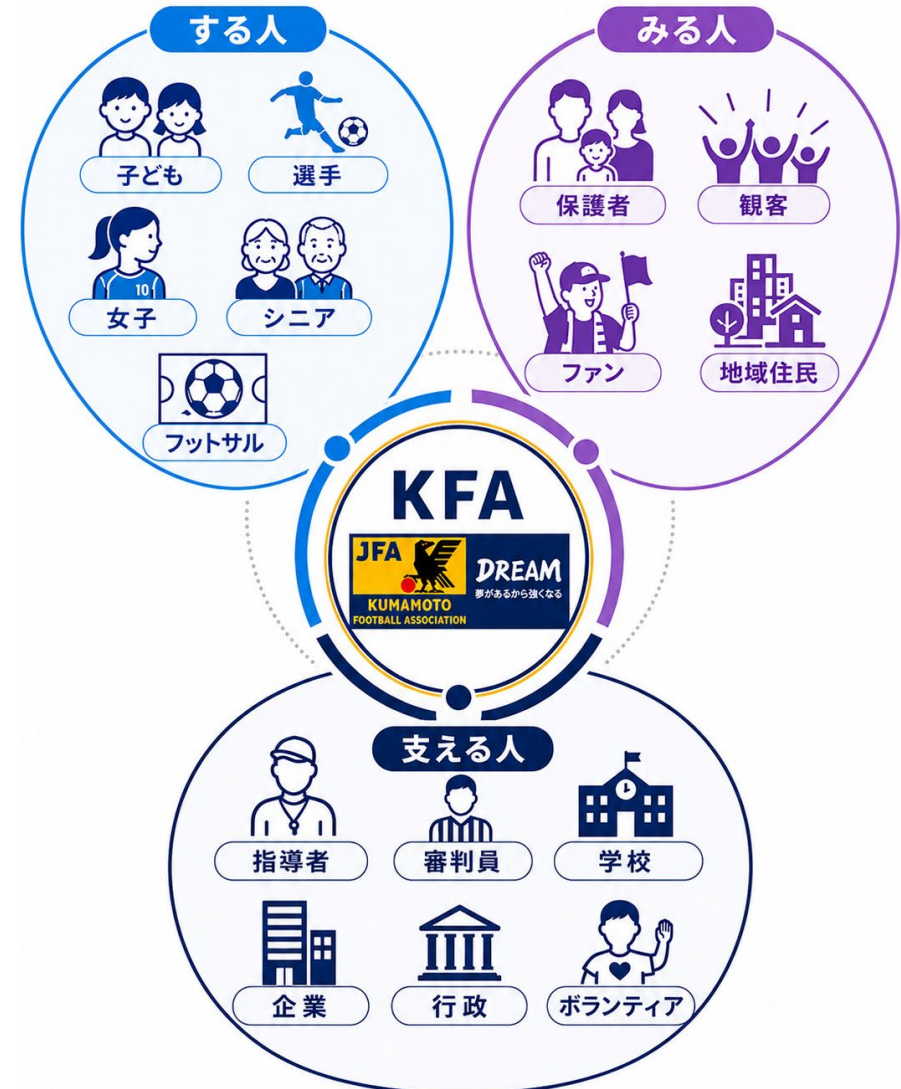
サッカーファミリー

する人・みる人・支える人を 熊本でつなぐ

KFAが向き合うのは、競技者だけではなく。サッカーをする人、みる人、支える人、そしてこれからサッカーに出会う人まで、熊本には多様なサッカーファミリーが広がっています。

KFAは、選手・保護者・指導者・審判員・学校・企業・行政・地域をつなぎ、サッカーを通じて人と人、地域と地域、想いと活動がつながる環境を育てています。このつながりこそが、KFAが外部団体の皆さまと共創できる大きな基盤です。

する人・みる人・支える人を、KFAがつなぐ



主な活動領域

熊本のサッカーを支える

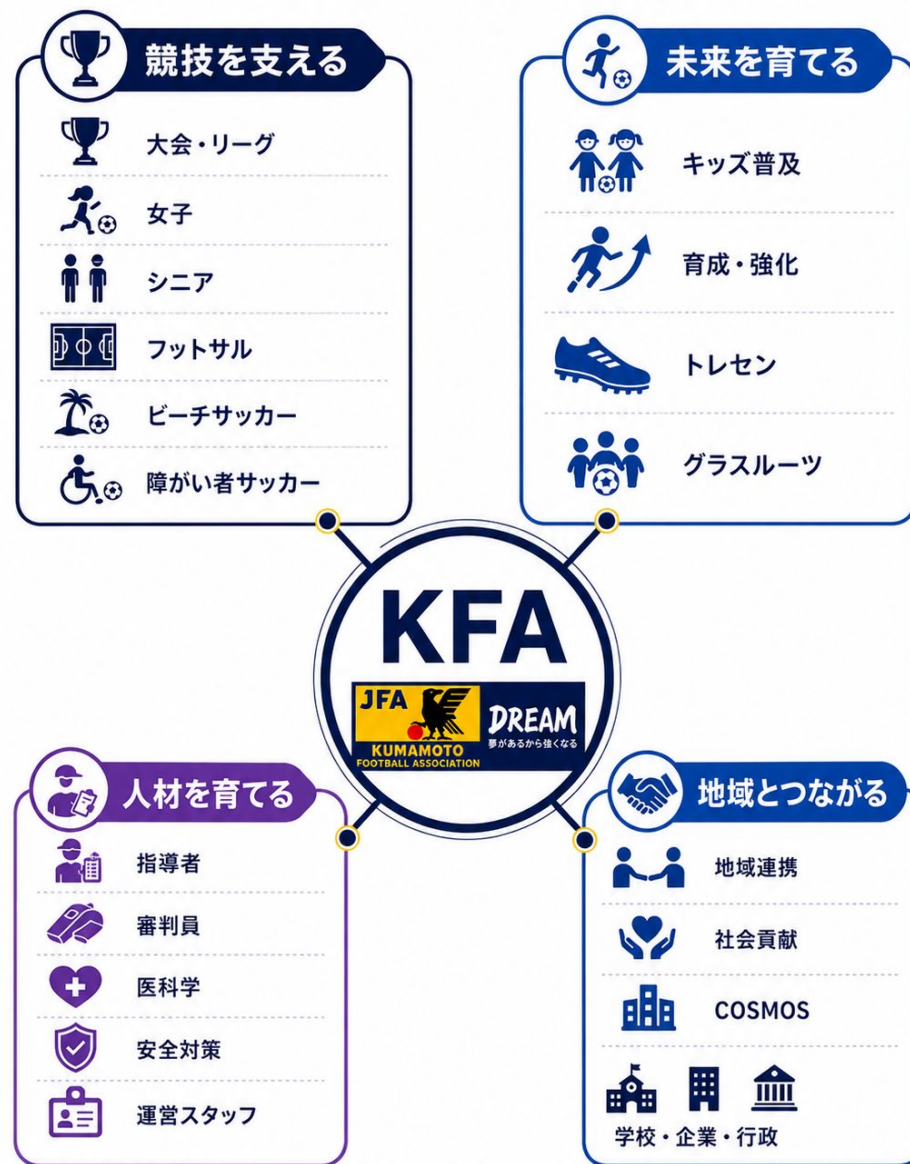
幅広い活動

KFAは、熊本県内のサッカーを支える競技団体として、公式戦や大会・リーグの運営だけでなく、子どもたちがサッカーに出会う普及活動、選手の育成・強化、指導者・審判員の養成、医科学や安全対策、地域との連携まで、幅広い活動を行っています。

キッズからシニアまで、男子・女子、フットサル、ビーチサッカー、障がい者サッカーを含め、誰もがそれぞれの形でサッカーに関わり、楽しみ、成長できる環境づくりに取り組んでいます。

KFAの活動は、試合を開催することにとどまらず、熊本のサッカー文化を次の世代へつなぐための基盤づくりです。

4つのカテゴリーで見るKFAの役割



熊本全域に広がる、現場接点と 情報発信力

KFAは、熊本県内のチーム、選手、指導者、審判員、保護者、地域関係者とつながりながら、熊本のサッカー環境を支えています。

2025年度時点で、サッカー・フットサルを合わせた登録チームは488チーム、登録選手は15,467人。さらに、1,182人の指導者、6,022人の審判員が熊本のフットボールを支えています。

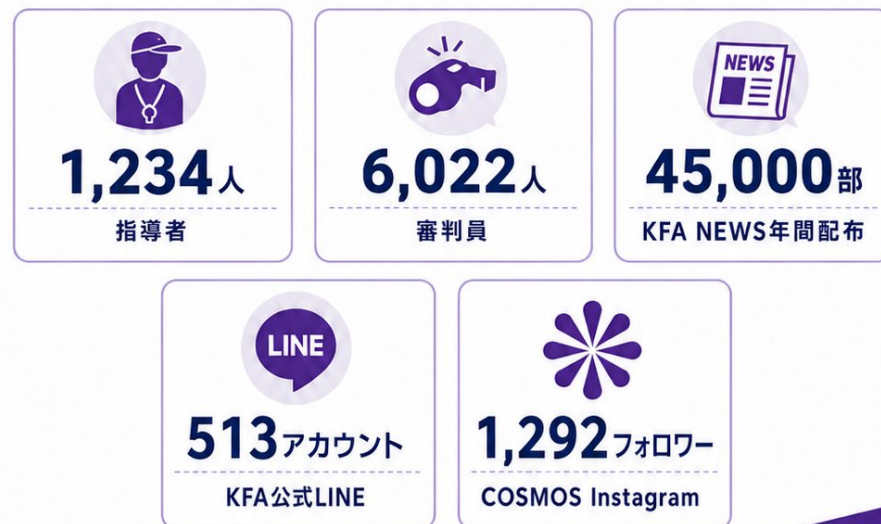
また、COSMOSには年間約234,000人が訪れ、KFA公式ホームページは年間約300万PV、KFA NEWSは年間45,000部を配布しています。

KFAは、現場・施設・Web・紙媒体・SNSを通じて、熊本のサッカーファミリーと地域に情報を届ける発信基盤を持っています。

KFAの主な数字



その他の主な数字



熊本県サッカー協会の登録カテゴリ別データ

サッカー・フットサルの登録チーム数



サッカー



フットサル



※ 1種：社会人・大学生 / 2種：高校生 / 3種：中学生 / 4種：小学生 / 女子：中学生～一般

熊本県サッカー協会の登録選手データ

サッカー・フットサルの登録選手数



サッカー

合計

14,868

1種



2,247

社会人・大学生

2種



2,815

高校生

3種



4,258

中学生

4種



4,146

小学生

女子



403

中学生～一般

シニア



999

生涯スポーツ



フットサル

合計

599

1種



477

社会人・大学生

2種



85

高校生

3種



37

中学生

4種



0

小学生

女子



0

中学生～一般

シニア



0

生涯スポーツ

※ 1種：社会人・大学生 / 2種：高校生 / 3種：中学生 / 4種：小学生 / 女子：中学生～一般

指導者登録データ

熊本県サッカー協会 | JFA公認指導者内訳

指導者 合計



1,234人

熊本県内のJFA公認指導者数



S級 3

トップレベルの指導を担う
上位ライセンス



A級 47

各年代に特化した質の高い
指導を行うライセンス



B級 135

子どもから大人まで
幅広い指導に対応



C級 479

サッカー指導の基礎を
理解した指導者



D級 561

子どもを中心に基礎に触れる
入門ライセンス



キッズ
リーダー 9

10歳以下の子どもが
楽しく体を動かすサポート

※各級の説明はJFA「指導者養成講習会」を参考に要約

審判員登録状況

熊本県サッカー協会

支える人がいるから、
サッカーは未来へつながる。



審判員登録数

6,022 人

サッカー 5,702人 / フットサル 320人



サッカー

登録数合計 **5,702**人

1級 6

JFA主催の試合を担当

女子1級 0

女子競技の上位資格

2級 55

地域サッカー協会主催の試合を担当

3級

一般 437

U-18 11

U-15 0

都道府県サッカー協会主催の試合を担当

4級

一般 1,716

U-18 1,708

U-15 1,769

支部・地区・連盟等の試合を担当



フットサル

登録数合計 **320**人

1級 0

JFA主催のフットサル競技を担当

女子1級 0

女子競技の上位資格

2級 7

地域サッカー協会主催のフットサル競技を担当

3級

一般 32

U-18 0

U-15 0

都道府県サッカー協会主催のフットサル競技を担当

4級

一般 129

U-18 138

U-15 14

支部・地区・連盟等のフットサル競技を担当



スポーツが、未来をつくる。
すべての人に、可能性とつながりを。

地域とともに育つ、
未来のフィールド。

競技環境の充実と、にぎわいの創出。
スポーツの力で、まちの活力を高めます。



年間来場者 約**234,000**人

選手 130,000人 | 観客 70,000人 | その他 34,000人 | 延べ利用チーム 5,500チーム



夢を育てる

選手・子どもたちの挑戦



日常を創る

カフェ・芝生広場・保育園



地域をつなぐ

企業・行政・学校・福祉との共創



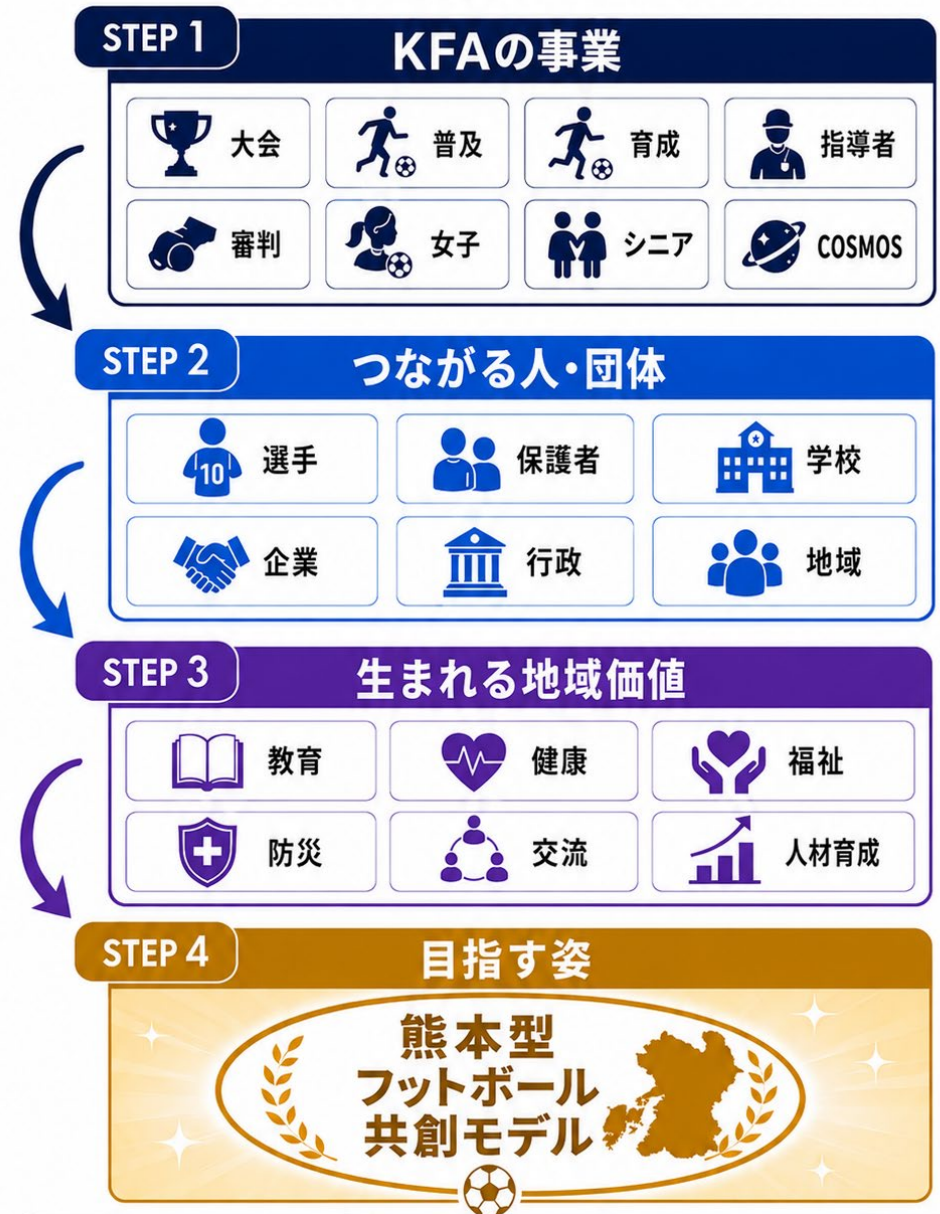
熊本型フットボール共創モデルの確立へ

サッカーを通じて、

人・まち・未来をつなぐ

熊本FAは、2026年から2031年に向けて、「熊本型フットボール共創モデル」の確立を目指しています。大会運営、普及、育成・強化、指導者・審判員養成、女子サッカー、シニア、フットサル、ビーチサッカー、地域連携など、KFAのすべての事業を、サッカーを通じた地域共創へとつなげていきます。

COSMOSはその象徴的な拠点の一つとして、人・まち・文化がつながる取り組みを支え、熊本全域で、誰もが誇れるサッカー文化を育てていきます。



KFAが取り組む5つの重点分野

5つの重点分野

KFAがこれから力を入れる

5つのこと

KFAは、中期経営計画において、今後の重点分野を5つに整理しています。

1. COSMOS拠点活用と地域共創普及
2. 普及・育成・強化
3. 人材開発と組織力強化
4. 登録・参加促進
5. ガバナンス・財務

この5分野を連動させ、競技団体としての基盤を強化しながら、地域社会により大きな価値を届けていきます。



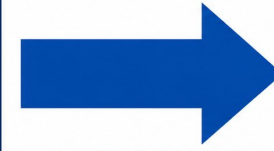
熊本から、サッカーの価値を広げる

JFA成長戦略2026-2031では、サッカーで未来をつくるためのBIG GOALとして、以下の3つが掲げられています。

1. 競技面での成果
2. 女子サッカーの拡大
3. 社会的価値の創出

KFAは、JFAの成長戦略と連動しながら、熊本においてサッカーの価値を広げ、地域の未来づくりに貢献していきます。特に、都道府県FA発展戦略、女子サッカーの拡大、社会的価値の創出、パートナーシップ戦略は、KFAの今後の取り組みと深く関わります。

全国方針



熊本での実践

— JFAの方向性を熊本で具体化 —



成長戦略のBIG GOAL

成長戦略の BIG GOAL

①
競技面での成果



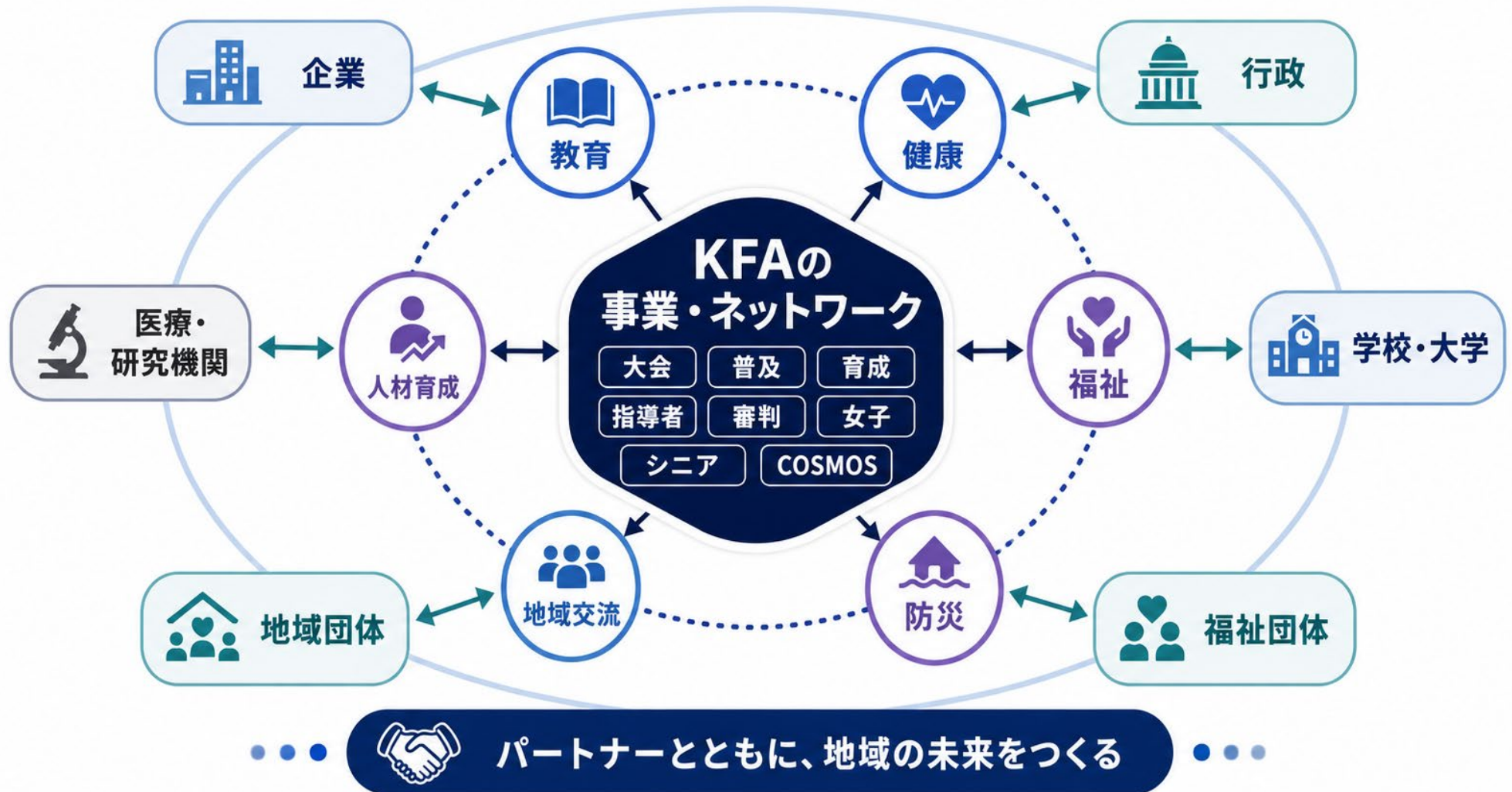
②
女子サッカーの拡大



③
社会的価値の創出



KFAの事業・ネットワークが、地域に価値を生み出す



企業・団体の強みとKFAの資源を掛け合わせ、熊本に新しい価値を生み出す。

支援する・される関係から、
とものつくる関係へ。

KFAが目指すのは、単発の支援や広告露出にとどまらない、継続的なパートナーシップです。企業・団体の強み、KFAの事業・ネットワーク・施設、熊本の地域課題を掛け合わせることで、子どもの成長、健康づくり、福祉、防災、地域交流など、地域に届く価値を生み出していきます。KFAは、外部団体の皆さまとともに、熊本の未来につながる取り組みを設計し、育てていきます。



サッカーを通じて、地域課題に向き合い、人とまちの未来をともに育てる。

企業・団体の想いを、 熊本に届く取り組みへ。

KFAは、企業・行政・学校・大学・福祉団体・地域団体の皆さまとともに、サッカーを通じて熊本に新しい価値を生み出していきたいと考えています。子どもの成長、健康づくり、福祉、防災、地域交流、人材育成など、熊本の地域課題に対して、KFAの事業・ネットワーク・施設・情報発信力を掛け合わせることで、具体的な取り組みへと広げることができます。それぞれの想いや強みがつながることで、サッカーは競技の枠を超え、熊本の未来を育てる力になります。

企業・団体の想いを、熊本に届く取り組みへ。

連携テーマ	連携の形	生まれる価値
 教育・子ども	共同事業・イベント	子どもの成長
 健康	測定・運動機会	健康づくり
 福祉	インクルーシブ活動	社会参加
 防災	防災イベント	地域の安心
 地域交流	マルシェ・PR	にぎわい
 人材育成	学生・社員参加	担い手づくり



KFAは、サッカーを通じて、それぞれの想いが熊本の未来につながる場をつくります。

4つの未来像

サッカーを通じて、 誰もが夢を持ち続けられる 熊本へ。

子どもから大人まで、まちのあらゆる人が
サッカーに関わり、つながり、支え合う。
その積み重ねが、熊本の未来をつくります。

サッカーの力で、もっと元気に、もっと誇れる熊本へ。



1 夢を持てる環境

子どもたちが挑戦し、成長できる熊本へ



2 生涯スポーツ

誰もが自分らしく関わり続けられる熊本へ



3 地域との共創

企業・行政・学校・団体とともに
価値を生む熊本へ




4 誇りと活力


サッカーが地域の文化として
根づく熊本へ

サッカーを通して、 共に熊本の未来をつくりませんか



一般社団法人 熊本県サッカー協会

 熊本県上益城郡嘉島町下六嘉1533-2

 096-247-6980

 <https://kumamoto-fa.net/>

 https://www.instagram.com/k.f_association?igsh=eXJ3MzRvbXJuMnR3

 <https://line.me/R/ti/p/@307rkgzw>

 <https://www.youtube.com/channel/UCW3WK2wtMOaS30VJbPqxlA>

